(様式第3号)

企業・団体名(シチズンマシナリー株式会社)

SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2) 【R5.11.30変更】

項	カ						主	なSDG	s (17	7ゴー	-ルと1	69ター	・ゲッ	h)	関連項目	
自	テ	チェック項目	取組	【非該当】 の場合	【予定】の 場合	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載)	1 2 3			7						15 16 17
項目番号	テゴリ	, <u> </u>	レベル	選択入力	選択入力	(【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	104 221 3500 400	 ∯	8 BRIDE) erces-	ai .	10:000	alta	∞ E 7/11	₩ HE TO SEE	BRITT BRITT
1		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を 整備し、差別がないことを確認している	基本(必須)			シチズングループは、あらゆる差別(性別、性的指向、性別表現、年齢、心身障害、国籍、人種、皮膚の色、宗教、婚歴等による差別)を一切認めないことを行動 憲章に明記し、全社員が携帯している。		5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.: 10.:				16.1 16.2 16.7
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談 体制を整備している	基本(必須)			ハラスメント防止規定があり、人権デューデリジェンスの 構築と研修の実施のほか、ハラスメント全般の相談を 受け付ける「シチズングループコンプライアンスホットラ イン」も設置している。		5.1 5.2 5.5			8.5 8.8					16.1
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本(必須)			徹底した労働時間の管理による長時間労働の抑止を はじめ、ワークライフバランスを支援するさまざまな制度 を設けている。					8.5 8.8					
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本(必須)			シチズングループは、あらゆる差別(性別、性的指向、性別表現、年齢、心身障害、国籍、人種、皮膚の色、宗教、婚歴等による差別)を一切認めないことを行動 憲章に明記し、全社員が携帯している。	4	.4			8.7 8.8	10.3				
5	•	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本			各事業所に安全衛生委員会を設置し、定期的な会合の実施や、職場パトロール、クライシス調査などにより、労働安全衛生向上へ努めているほか、安全衛生方針の周知では、従業員へのe-ラーニングも実施している。	3				8					
6	労働	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本(必須)			メンタルヘルスに対応した休職や時短勤務などの規定が設けられていることや、産業医面談の機会も得られるほか、心の健康支援として定期的なストレスチェックが実施される。	3									
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境 の整備に取り組んでいる	基本(必須)			性別や国籍、新卒・中途採用に関係のない配置、機会の付与を実践しており、当社独自の女性活躍推進法に基づく行動計画も策定。厚生労働省が認定するくるみんを取得している。		5.1 5.5			8.5	10.2 10.3				
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本			シチズングループ間の人財ローテーションの実施や、 リーダー育成にも注力しており、各事業の知識と理解を 深め、グループ全体での人材育成を実施している。		4 5.5			8	9				
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本			パートタイム労働法や労働契約法に沿った適切な体制・対応・社内規定が定められている。		5.5			8.5	10.: 10.:				
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			シチズン健康保険組合が被保険者とその家族の健康保持・増進を目的に運営されている。当組合では、加入者向けの健康情報提供サイト「PEP UP]を活用し、さまざまな健康課題に寄与するコンテンツが用意されている。	3				8					
11		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本			廃棄物の種類・量などを把握している。特に産業廃棄物に関しては必要なマニュフェスト伝票の発行保管をしている。ほか、工場内の再資源化率は99%を超えている。							11.6	12	14.1	
12	環	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本(必須)			エネルギー使用量や温室効果ガス排出量を把握して おり、各部門の目標の中にもCO2排出削減が必須項目 として含まれている。【予定】グループとしてSBT取得予 定。				7.3					13	
13	境	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本(必須)			温室効果ガス排出量を把握しており、各部門の目標の中にも602排出削減が必須項目として含まれている。 【予定】グループとしてSBT取得予定。				7.2 7.3				12.4	13.3	
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用 に取り組んでいる	基本(必須)			有害化学物質を把握しているほか、シチズングループは、PRTR法対象化学物質(国内)を2018年度比で2024年までに10%削減、2030年までに45%削減する目標を乗足し、工程の変更や代替物質への転換等の削減活動に取り組んでいる。	3.9		6.3				11.6	12.4		

チェック項目 【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	取組レベル基本	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	1 2	3 4		6	7	8			12	関連項目 13 14	15 16	17
【生物多様性】			選択入力		120 120											/ <i> </i>
	其太			(ESTENDED CAREFORD C S STORE ENGLANDED)	1 24 3/44/4 UU	3 mms 4 mm 4 mm	5	₹	•	**************************************	10:020	Alleh	© E xee	BINITE MEET	15 KITT 18 ZZZ	Thans
	(必須)			本社敷地内に生息する絶滅危惧種(蝶・アリ)を守るため、建築する新棟の向きを変えて建築している。その他生物多様性の保存のため、食草の植樹など積極的に取り組んでいる。				6.6							15	
【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本(必須)			工場内の再資源化率は99%を超えている。 【予定】マイボトルの利用促進によるプラスチック使用の 削減推進を予定。									13	14.1		
【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			自社の水利用状況を把握し、利用効率の改善に取り 組んでいる。												
【環境マネジメントシステム】 ・18014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ (任意)			IS04001を取得しているほか、シチズングループの環境方針、シチズングループ環境ど当ン2050を公開している。 SDGs達成に向けたグローバルな環境経営を推進し、シチズングループ環境目標2030を制定している。		3.9		6	7				12	13.3 14	15	
【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ (任意)			SO4001を取得しているほか、シチズングループの環境方 針、シチズングループ環境ビジョン2050を公開している。 SDGS達成に向けたグローバルな環境経営を推進し、シチズ ングループ環境目標2030を開示している。									12.6			
【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			建設中の新棟にて太陽光パネルを設置予定。 グループとしての再エネ利用推進。					7.2					13		
【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			グリーン調達基準を設けている。法律への対応をより強固にするため、外部調達先の環境監査や有害物質が含まれる可能性が高いハイリスク品に対する分析等も実施している。									12.2	13 14	15	
【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本(必須)			汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範や申請制度を整備しているほか、e-ラーニングなどの教育により社内浸透を図っている。												
【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本(必須)			シチズングループ行動憲章に、「公正・透明・自由な競争・責任ある商行為の実践」が明記され、全社員が携帯している。											16	;
【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本(必須)			ンナスシクルーノ行動意草に、「知的財産の管理」について明記され、全社員が携帯している。また、発明内容を掘り下げ質の高い権利になるように努めている。また、専門知識を有する親会社と協力し業務を進めている。						8.2 8.3	9					
【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本			「個人情報保護規程」などの規定が整備されている。 また、HPにはプライバシーポリシーについて掲載してい る。											16	;
【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱って <u>いないこと</u> を確認している	チャレンジ (任意)	【非該当】		弊社が製造販売している工作機械は紛争鉱物の対象 外(非該当)である。ただ、お取引先様に配付している 「シチズングループCSR調達ガイドライン」の中に紛争鉱 物を使用しない方針を記載しており、協力をお願いして いる。											16	;
【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系へ の悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)に ついて認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			毎年取引先様方針説明会を開催し、取引先様とのコミュニケーションを図っているほか、シチズングループ行動憲章の中に、「取引先様との関係」について明記され、全社員が携帯している。また、「シチズングループCSR調達ガパライン」を配付し、その中で人権、労働、他の項目が記載されており協力をお願いしている。			5			8	10		12	13 14	15 16	5 17
【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5~追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している ■パートナーシップ構築宣言サイト: https://www.biz-partnership.jp/	基本		【予定】	「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表予定		3				8	9 10					17
	水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる 【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している 【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している 【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる 【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用 ・ 大然資源の持続的利用 ・ 大器のの持続の利用 ・ 大器のの持続の利用 ・ 大器のの持続の利用 ・ 大器のの持続の利用 ・ 大型に関知している 【個人情報保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる 【個人情報を適切に管理している 【紛争鉱物】 ・ 粉争鉱物を取り扱っていないことを確認している 【分・サプライチェーン管理】 ・ サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系へついま影響の防止、・ 生物多様性や生態系へついて認識を共有し、共に取り組んでいる 【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5~追加) ・ 中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる 【環境マネジメントシステム】 ・	水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	括数源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	(佐夏) 組んでいる。 組んでいる (佐夏) 組んでいる (佐夏) 組んでいる (佐夏) 組んでいる (佐夏) 組んでいる。 (佐夏) に関境マネジメント支柱 (田等の環境マネジメント規格を取得しているでいる。 (504401) 生物・アベッルーブ環境であったの意味している。 (504401) 生物・アベッルーブ環境であったの意味している。 (504401) 生物・アベッルーブ環境であったの意味している。 (504401) 生物・アベッルーブ環境であったの意味している。 (504401) 生物・アベッルーブ環境では、104504001、エコアクション 2015 ため、駅にいる。 (50401) 生物・アベッルーブ環境は関い305 物域としている。 (50401) 生物・アベッルーブ環境に関連であったの。 (50401) 生物・アベッルーブ環境に関連であったの。 (50401) 生物・アベッルーブ環境に関連であったの。 (50401) 生物・アベッルーブ環境に関係を発生を発生を発している。 (50401) 生物・アベッルーブ環境に関係を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を	(任意) 組んでいる。	(任意)	(任意) 組んでいる。	(任意) 組んでいる。	(任意) 組んでいる。	「振文市の利用状況を適可に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	(年息) 組んでいる。 (日息) (日息) (日息) (日息) (日息) (日息) (日息) (日息)	(検索)	(企業)	(日本)

項			ſ	Paration 9		= 11.11.1. = .45		主な	₽SDGs	(17	ゴーノ	レと16	19ター	ゲッ	F)	関連項目	
É		チェック項目	取組	【非該当】 の場合	【予定】の 場合	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載)	1 2			6							15 16 1
目番号		/ - / / - / - / - / - / - / - / - / - / - / - / - / - / - / - /	レベル	選択入力 選択入力 (【非該当】を選択した場合こちらには理由配	(【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	1.74 2.81 34644	S sites 4 cc.**	5 km = 0	8 2220°		ani K	10:000	11 11 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 1	8	SUSTE MEET	15 KITT 18 70 TX	
29		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本(必須)			シチズングループ行動憲章に、「安心・安全、品質、環境に 十分配慮して製品・サービスの提供」について明記され、全 社員が携帯している。ISO9001を取得しており、その中に安 全性(製品安全規定他)を確保する仕組みがある		3.9							12.4		
	製品・	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本(必須)			シチズングループ行動憲章に、「安心・安全、品質、環境に十分配慮して製品・サービスの提供」について明記され、全社員が携帯している。 1809001を取得しており、その中に品質を確保する仕組み(品質保証体系図他)がある						ç	1				
	サービス	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			シチズングループ行動憲章に、「安心・安全、品質、環境に十分配慮して製品・サービスの提供」について明記され、全社員が携帯している。 LFV(低周波振動切削)技術や摩擦接合技術を活用した残材削減機能をはじめとする当社の独自技術は環境課題にも寄与する。				6					12	13 14	15
32		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			上記環境課題への寄与もそうだが、当社のサービス 「アルカブルリューション」では、技術者不足や教育支 援などにも寄与する。サステナブルな社会の構築を目 指し、今後も製品・サービス・技術の開発に取り組んで いく	1 2	3 4	5	6	7	8 9	10	11	12	13 14	15 16 1
33		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本(必須)			各事業所ではそれぞれの市町村の条令に沿って、水、土 壌、騒音他 事業が地域に与える影響を監視等の対応を実 施している。 事業所周辺のゴミ拾い活動を定期的に実施しているほか、 現在はSDGs推進チームの中で地域貢献を目的とした施策 を検討している。	:	4				ę	1	11	12	14	15 1
34 南	也或更状社会更献。	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			シチズングループ行動憲章「良き企業市民として、地域社会 に貢献し、地域社会との共生を目指します」に基づく、シチ ズングループ社会貢献方針」を定めており、社会の一員とし て、社会に役立つ事業活動を行い、グループ各社が関わり をもち、地域社会とのつなが以を大切にし、地域の活性化に 協力していくことを目指している。 「シチズン社会貢献活動派遣制度」では、シチズングループ の社員が国内外の各所に上き、その地域における社会課題 上向き合い支援活動をしている。		4						11		14	15 1
35		【地域資源】・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ (任意)			SDGs推進チームの中で地域貢献を目的とした施策を検討している。						8 9	,	11	12	13	
36		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本(必須)			経営理念やそれに付随する事業ビジョン、事業コンセプト、ミッション、パリューなどを明文化し冊子にまとめたコンセプトブックを全従業員が所持している。中期経営計画立案時などの場面では必ずこの考え方を基に検討がされているほか、上記浸透のための組織(インナーブランディングブロジェケト)があり、定期的な会合により浸透活動が活発化されている。						8 9					1
37	-	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築し ている	基本			シチズングループ行動憲章に、「法令遵守」について明記され、全社員が携帯している。そのほか安全保障貿易管理員会をはじめ各種委員会があり法令遵守する仕組みがある。											16
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整 備している	基本(必須)			監査・CSR室の設置や、グループ全体でのサステナヒリティ委員会の設置、当社独自のSDGs推進チームがある。											16
39	組織体制	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本(必須)			展示会やイベントなどのほか、適宜ステークホルダーと の対話を通して、ステークホルダーへの影響を把握し、 適切に対応している。グループとして、ステークホル ダーエンゲージメントの向上も推進している。											16 1
40		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ (任意)			監査・CSR室が中心となり、各種リスクマネジメントを行うプロセスが整備されている。											16
41		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基 づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組ん でいる	チャレンジ (任意)			CSRの考えに基づき、社会的責任について理解し、推進している。取り組み内容については、グループとして毎年「サステナビリティ・CSR報告書」にて外部公開している。											16

42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ (任意)	BCPを策定しており、毎年各事業所で避難訓練や、 BCP対応訓練を実施しているほか、安否確認システム を導入している。				9	11	13 13.1	16	
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ (任意)	グループとして長期視点での後継者育成がされており、必要な対策が取られている。			8	9			1	7

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4 5	6	7	8	9	10 11	12	13 14	15	16 17
SDGs達成に向けた組織の発足	SDGs推進チームを発足した。													

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登 録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。)
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。 (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくり エクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制 度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)
- 〇 この「要件2」は、ISO26000(※1)、RBA(Responsible Business Alliance)(※2)行動規範等を参考に、非財務情報(SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項)について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、 間接的 (結果として) に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、<mark>赤字</mark>で番号を記載
- 〇 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載 ※1…組織の社会的責任に関する国際規格 ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定